

コンクリート維持管理技術講習会

～コンクリート構造物の延命化のための点検・診断・補修技術～

【CPDS 認定講習会5ユニット】

近年、インフラストラクチャーの老朽化が指摘され、それらの延命化・長寿命が急務とされている。インフラの中でも鉄筋コンクリート構造物は損傷が表面化した段階ではすでに劣化が進んでいることから、補修が急務となる。そこで、劣化が表面化する前に予測する技術や劣化度に応じた延命化技術などが必要とされている。

この講習会では、コンクリート構造物の維持管理で必要とされる点検技術、診断技術、補修技術を概説する。

開催日時

2020年2月4日(火) 10時～16時

(9時30分より受付開始、昼食は各自で用意願います)

会場

アットビジネスセンター東京駅八重洲通り「604号室」
東京都中央区八丁堀1-9-8 (案内図参照)

講師

十河 茂幸 氏

近未来コンクリート研究会 代表
一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 顧問
元広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授・工学博士

江良 和徳 氏

極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課課長
一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

講習内容

- (1) **コンクリート構造物の維持管理の実態**
 - ・インフラ老朽化の実態
 - ・維持管理の必要性
- (2) **鉄筋コンクリート構造物の劣化のメカニズム**
 - ・鉄筋コンクリートを劣化させる各種要因
 - ・各種要因ごとの劣化のメカニズム
- (3) **コンクリート構造物の点検技術**
 - ・コンクリート構造物の点検要領
 - ・小規模RC橋梁の点検事例
- (4) **コンクリート構造物の診断技術**
 - ・劣化の進行を予測する方法
 - ・構造物の健全性の判断技術
- (5) **コンクリート構造物の補修技術**
 - ・劣化要因および劣化程度に応じた補修工法選定の考え方
 - ・延命化のための定量的な補修技術

受講料

- (1)会 員 **6,000円**／名 【東京土木施工管理技士会 会員】
(2)非会員 **16,000円**／名

定員・申込方法

- ・定員50名
- ・別紙申込書太枠内に所定事項をご記入の上、FAX（03-3552-5832）にてお申込みください。
- ・受付後、受付印／受付番号を記入し、FAXにて返信いたします。当日は返信した申込書を会場へご持参ください。
- ・当技士会ホームページ（<http://www.to-gisi.com/>）からもお申込み可能です。

支払方法

受付確認のFAXを返送いたしますので、講習会開催日の1週間前までに受講料を下記の口座にお振込みください。

三菱UFJ銀行 八重洲通支店
普通預金 口座番号 0555437
口座名 東京土木施工管理技士会

※振込手数料はご負担ください。

※請求書および振込用紙は発行しておりません。金融機関の振込金受取書をもって領収書にかえさせていただきます。

問い合わせ先

東京土木施工管理技士会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5F
TEL 03-3552-5800 FAX 03-3552-5832
E-mail webmaster@to-gisi.com

会場案内図

アットビジネスセンター東京駅八重洲通り「604号室」

東京都中央区八丁堀1-9-8 八重洲通ハタビル



- JR「東京駅」八重洲中央口 徒歩15分
- 日比谷線「八丁堀駅」A5出口 徒歩2分

受講申込書

コンクリート維持管理技術講習会

【2020年2月4日(火) 10時～16時 アットビジネスセンター東京駅八重洲通り「604号室」】

会社名	
会社所在地	〒
連絡担当者 役職・氏名	TEL FAX

受講者氏名	所属・役職等	受付番号

東京土木施工管理技士会
FAX 03 - 3552 - 5832
(TEL 03 - 3552 - 5800)

会員 6,000円×受講者数 名
非会員 16,000円×受講者数 名

合計

円

< ご連絡担当者様へ >

- お振込みの際、ご依頼人欄に「会社名」と

204 の整理番号をご記入願います。

- 受講者にこの用紙と会場案内図のコピーをお渡し願います。

受付印

* お預かりした個人情報、安全かつ適正に管理いたします。